

京都府立 八幡支援学校

高等部について

教育目標

*つながり・チャレンジする
子どもたち・学校
～学ぶ 暮らす 支え合う～

つけたい5つの力

- *健康に生きる力
- *感じる・わかる力 理解する力
- *表現する・つくる力 働く力
- *伝える力、人と関わりを持つ力
- *社会(家庭・地域)で豊かに暮らす力

高等部の概要

○学科 普通科

- 主として行う教育
 - ・知的障害者に対する教育
 - ・肢体不自由者に対する教育

コース制

生活デザインコース

就労デザインコース

コース・学年別在籍数

平成25年5月1日現在

	生活デザイン コース	就労デザイン コース	合 計
1年	8	13	21
2年	7	12	19
3年	9	18	27
合 計	24	43	67

生活デザインコース

生活年齢混合

(障害や発達段階別)の学級編成

- ・様々な社会資源や必要な支援を享受し「主体的に生きていく力」の育成。
- ・「働く＝労働」ではなく、生活していく上で 必要とされる手指の操作性、コミュニケーション力などを高める。

学習内容 (例)

- 日常生活の指導
- 自立活動
- テーマ学習 (生活単元学習)
- 作業学習など
- 教科学習
(音楽、保健・体育など)
- クラブ活動

就労デザインコース

学年(生活年齢)別 学級編成

- ・就労形態は多様化しているが、長時間 *就労に向かえる力の育成。
- ・就労後の趣味や余暇活動など、地域・家庭生活を一人で、あるいは必要な援助や福祉制度を活用できる力の育成。

就労に向かえる力とは

- * 就労意欲
 - * コミュニケーション能力
 - * 手指の操作性
 - * 作業の持続性
 - * 体調管理
 - * 金銭管理
- など働くために必要と思われるすべての力

学習内容（例）

- 作業学習
陶工・縫製
竹工・染色
軽作業
リネン・清掃
- テーマ学習
(生活単元学習)
「つけた力」に焦点をあてた、合わせた学習
- 教科学習
国語、数学、音楽、
体育、美術 など
の学習
- 特別活動
共同・交流学习や
委員会活動、行事
など

作業学習

作業活動(モノ作りやタオルたたみなど)を学習の中心にすえ、働く力や生活する力を高める学習。

進路指導について

主な進路学習（1年）

- 6月 就労トレーニング（2日間）
- 7月 職場見学
- 12月 就労トレーニング
- 2月 職場実習（3日間）

主な進路学習（2年）

- 6月 職場実習（5日間）
- 7月～8月 職場実習（3日間）
- 11月 専門校見学（くいな橋）
- 1月～2月 職場実習（10日間）
- 2月 進路相談

主な進路学習（3年）

5月～6月 **職場実習（10日間）**

*その後個別の状況に応じて

6月 **前期進路相談**

8月 **専門校体験（くいな橋・城陽）**

11月 **後期進路相談**

3月 **雇用前実習**

職場実習

ふれあい・心のステーション

平成25年9月11日（水）12:00～20:00
12日（木）10:00～15:00

大丸京都店 6階 イベントホール

作業学習で作成した製品を販売する
（製品の製造から販売まで）

卒業後の就労支援

- 定期的な職場巡回指導
- 家庭との連携
- 関係機関との連携

関係機関との連携

京都障害者職業相談室

京都障害者職業センター

障害者就業・生活支援センター

進路指導における 課題